

機関紙 ひなたぼっこ



ご挨拶

新型コロナウイルスが猛威を振るい、広島県には再び緊急事態宣言が発令中(発行日9月15日現在)です。うらら(グループホーム)、ひだまり(行事・相談)は引き続き感染予防対策を講じ運営しています。行事の中止や縮小等により、人との交流や楽しみの機会が例年に比べ少なくなっています。限られた時間と場ではありますが、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、互いの想いや心はより近くでふれあいができるよう努めてゆきたいと思っておりますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

精神保健センターえきや 職員一同



夏祭り・花火大会



毎年8月に行う光の丘病院・精神保健センターえきや共催の「納涼祭」が、今年も新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。その代替りとして何か楽しめるものを・・・と、今年も精神保健センターえきやでは、8月21日にうらら夏祭り、8月28日にうららミニ花火大会を行いました。

夏祭りでは、射的のゲームをしたり、かき氷・綿菓子を食べ、夏祭りの雰囲気を楽しむことができました。

花火大会では、雨の心配もなく晴れて無事開催することができました。冷たいアイスクリームを食べながら、30発の輝く噴き出し花火とフィナーレの豪華ナイアガラの滝を目にした皆様から歓声が上がりました。今年も「よかった」「楽しかった」という声でいっぱい、多くの笑顔が花咲き、ひと夏のいい思い出ができました。

ひだまり通信

《今回は「ボールすくい」の様子をご紹介します》

茶話会でも夏らしいことをしようと、夏祭りや納涼祭でよく見かけるボールすくいを行いました。

スーパーボールと金魚の2種類があり、人によって「スーパーボールをすくうのが難しかった」「金魚をすくうのが難しかった」と意見がわかれしました。

今年も新型コロナウイルスの影響で地域の夏祭りや納涼祭等が中止となり、少しでも皆様に夏祭りの雰囲気味わっていただけたかなあとと思います。



うらら通信



「うらら非常食訓練」

もしもの災害の時のために、「非常食訓練」を行いました。

水道と電気が止まった想定で、ペットボトルの水とカセットコンロと鍋を使ってお湯を沸かし、アルファ米(五目御飯)・フリーズドライの味噌汁をトラブルなく作ることができました。

皆さんからは、「湯を注ぐのがこぼれて難しかった。」「不安だったけど言われた通りにしたら、味付け、お湯入れも良く大変美味しかった。」等、感想がありました。

今後も災害時に備えて訓練をしていきたいと考えています。



うららはグループホームです。
お問い合わせは
☎084-977-1201

★職員さんに聞きました★

今回は『もし20歳に戻れたら何がしたい?』
を聞いてみました!!

ひだまり

うらら

飯泉：今度は真面目に部活(弓道・軽音楽)に励む！
(学生時代バイトを頑張りすぎたので…)

下田：環境問題について、今から自分に出来ることを考え、真剣に取り組みたい。

唐下：もっと勉強して人生の選択の幅を広げたい

石黒：職種をいろいろ調べて好きな仕事を選びたい

佐藤：当時出れなかった成人式に出たい

藤川：広島県から出て暮らしてみたい

若井：振袖を着たい!!

西形：生きていくのに困らないスキルを身に着けたい